

デジタルサイネージについて

【ご意見・ご要望】（投稿日：2018年7月13日）

私の要望は、デジタルサイネージをあらゆるところに設置して、もっと学生が使えるようなシステムを設計してほしいということです。吉田南キャンパスの国際高等教育院棟の1階には柱にたくさんのデジタルサイネージが埋め込まれていて、とても魅力ある空間となっていますが、そのディスプレイに移っているものは、はっきり言ってつまらないものばかりで、せっかく設置したのにそれを見てる人はほとんどいません。コンテンツ作成に学生も加わることでもっと面白くてみんなが利用してくれると思います。これが普及すればサークル勧誘のためのピラの数も相当削減できて、環境にも優しいです。デジタルサイネージを新たに設置するのはコストや時間もかかるので、まずは既存のサイネージで実証実験してみるのはいかがでしょうか。

【回答】（回答日：2018年8月2日）

（国際高等教育院事務部、教育推進・学生支援部厚生課）

ご意見ありがとうございます。

現在、国際高等教育院棟1階ロビーのデジタルサイネージでは、国際学術言語教育センター（i-ARRC）及び関連機関が主催する外国語学習企画の案内、KULASISと連動した休講情報・教室変更・補講情報・学生呼び出し等の情報を掲載している他、授業期間中でロビーでのイベントがない日のお昼休みにはBBCワールドニュースを放映しています。現時点ではサークル等、学生諸君への供用は考えていません。

1階ロビーは多目的スペースであり、自習している学生さんもいますし、お昼休みには外国語ランチクラブや留学関連のイベントも開催しております。デジタルサイネージを殊更強調していることはありませんが、QRコードの利用等で情報の拾いやすさにも配慮しており、定期的にチェックしている学生も増えているようです。引き続き学生諸君の目に留まる案内を検討します。

なお、学生の課外活動のためのデジタルサイネージを新たに設置することは、予算の問題もあり現在考えておりませんが、1つのご要望として承ります。